

## 御鎮座一一七〇年奉祝「弓弦羽神社修造奉賛会」趣意書

弓弦羽神社は、平安時代の始め桓武帝の御宇、延暦年間（七九〇年頃）に現在の社地を神領地と定め、嘉祥二年（八四九年）に神祠を造営し遷座されたと伝えられております。

以来、幾度も御社殿等の再建をし、現在の御本殿は明治三年、拜殿並びに中門・瑞垣は昭和三年に造営したものでございます。

平成七年の阪神淡路大震災では当社も甚大なる被害をうけましたが、大鳥居手水舎・社務所を再建し、平成十七年に拜殿大屋根の葺替を行い、境内建物や構築物の整備等も逐次進め大神様の御神徳の宣揚に努めました。これも偏に、氏子崇敬者各位の赤誠あふれる御好意の賜物と感謝申し上げます。

しかしながら、肝要たる大神様のお住まいである御本殿は、造営以降既に百五十年近くとなり、昭和十一年に御屋根を檜皮から銅板葺に改めてよりも八十年を経て大きな損傷は見えぬものの老朽化は否めません。そこで、「弓弦羽神社修造奉賛会」を設立し、来る平成三十一年に迎える御鎮座二七〇年の佳節に向け、この度、御本殿並びに中門・瑞垣の大修造を始め、左記の記念事業を計画いたしました。

つきましては、大神様の御加護のもとに、本事業が滞りなく見事に完遂いたしますよう、本会の趣旨を深くご理解くださいます。格別なるお力添えを賜らん事を切にお願い申し上げます。

平成二十九年十月

弓弦羽神社修造奉賛会々長 嘉納毅人  
弓弦羽神社 宮司 澤田政泰

### 【記】

#### 行事及び事業内容

祭典及び神賑行事

弓弦羽神社 祭祀新作能

平成三十年十月十二日・三十二年十月二日

御鎮座一一七〇奉祝大祭・本殿遷座祭

平成三十一年十月十二〜十四日

事業

御本殿屋根葺替並に大修造

平成三十一年度

中門・瑞垣屋根葺替並びに大修造

平成三十二年度

境内整備・植樹等

平成三十二年度

#### 総事業費

#### 御奉賛依頼額・御待遇

一口、壹萬圓 一口以上（お志納何口でも）

御芳名を記録し、永久保存いたします。

御寄進額により別紙の様に御待遇させていただきます。

#### 募金期間・納金方法

平成二十九年十月〜平成三十二年三月

ご持参の場合

神社社務所にて随時受付をいたしております。

ご送金の場合

同封の払込取扱票にて郵便局を御利用ください。

別紙の金融機関の口座でもお振込みいただけます。

集金の場合

ご連絡いただければ、職員がお伺いいたします。

#### お問合せ先

奉賛会事務局 神戸市東灘区御影郡家二丁目九番二十七号  
弓弦羽神社 内 電話 ○七八（八五一）二八〇〇

# 奉賛会々員の区分と御待遇

会員名称	奉賛金		御芳名 永久保存	記念品 贈呈	特別 記念品 贈呈	感謝状 贈呈	石碑顕彰		本殿内覧 御案内	遷座祭 御案内	奉祝祭 御案内	恒例大祭 御案内
特別名誉会員	参百萬圓以上	¥3,000,000	○	○	○	○	石柱(大)		○	○	○	○
名誉会員	壹百萬圓以上	¥1,000,000	○	○	○	○	石柱(中)		○	○	○	○
特別有功会員	伍拾萬圓以上	¥500,000	○	○	○	○	石版	文字の 大きさが 変わります	○	○	○	○
有功会員	参拾萬圓以上	¥300,000	○	○	○	石版	○		○	○	○	
正会員	壹拾萬圓以上	¥100,000	○	○	○	石版			○	○	○	
賛助会員	伍萬圓以上	¥50,000	○	○		石版				○		
普通会员	壹萬圓以上	¥10,000	○	○								

※賛助会員様以上には弓弦羽神社新所作能(薪能)平成30年10月12日・平成32年10月2日の優先座席(無料)の御案内をさせていただきます

※同封の郵便払込取扱票にてご奉賛の方はご住所・ご芳名を明記くださいます様お願いいたします

※下記へお振込みの場合はお手数ですが同封の奉賛申込書にご芳名等をご記入の上奉賛会宛封筒にてご郵送ください(切手は不要です)

## お振込みの場合

金融機関 口座

三井住友銀行 御影支店

みなと銀行 阪急御影支店

池田泉州銀行 住吉御影支店

普通預金 口座番号 4942816

普通預金 口座番号 1625457

普通預金 口座番号 70544

ユヅルハジンジャ シュウゾウホウサンカイ

名義 弓弦羽神社修造奉賛会

名義 弓弦羽神社修造奉賛会

名義 弓弦羽神社修造奉賛会

# 奉賛申込書

貴会の目的事業に賛同し

一、金

円を奉納いたします

平成 年 月 日

住所  
〒

会社又は  
団体名  
氏名

弓弦羽神社修造奉賛会々長 嘉納毅人 殿

振込先に✓印をお付けください

三井住友銀行 御影支店  
 みなと銀行 阪急御影支店  
 池田泉州銀行 住吉御影支店